

えがお大東っ子 第13号

大東市のホームページでも「えがお大東っ子」をご覧ください。

<http://www.city.daito.lg.jp/kakukakaranoosirase/gakoukyoiku/kyouikukenkyu/egaodaitoukko/>

「信頼ベースのクラスづくり」

大東市エンパワメント研修事業



「エンパワメント (empowerment)」とは、人の本来もっている力を引き出すことです。クラスが自分の力を100%発揮できる場になれば、子どもはいろいろな問題に前向きに取り組み、いじめや差別を許さない心や解決しようとする力を身につけます。

大東市立の小中学校では、ちよんせいこ先生を講師にお迎えして、この「エンパワメント」について様々な取り組みをしています。

授業で子どもをエンパワー！

子どもたちが、友だちとの人間関係や学校での学習などに意欲的に取り組める「信頼ベースのクラスづくり」を進めます。クラス全員が「自分の意見を受け入れてくれる」と実感できる様々な活動に取り組みます。

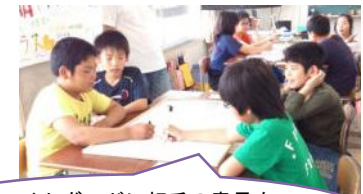


みんな元気よく「ハイ！」
三箇小学校



絵本の読み聞かせて共通体験
北条小学校

はじめのうちは「遊びかな？」と思うような活動が、徐々に国語・算数などの学習に結びつきます。「先生から教わる」だけではなく「自分で考える」「なかまの考えから気づく」「まとめた内容を表現する」など、イキイキとした自主的な活動があふれます。この中で子どもたちは学ぶ意欲と温かい友だち関係を育みます。



ホワイトボードに相手の意見を聞いてまとめよう。
深野小学校

ぜひ、学校でも実践したい！
夏休み中の研修



研修で先生をエンパワー！

夏休みや放課後に全小中学校から先生方が集まり、「授業の進め方」や、「学校をより良くする会議の持ち方」についてちよん先生の研修を受けました。

全員が自分の意見を伝えられるって、いいなあ。諸福小学校（研修）

取り組みで学校をエンパワー！

より良い授業法や理論を日々の授業に活かすため、公開授業と校内研修をセットにして取り組んでいる学校もあります。



たのしかった夏休み

大東市立野崎青少年
教育センター

猛暑が続いた今年の夏休み、センターには毎日たくさん子どもたちが来て、元気な声が響いていました。

夏休みは、教育センターのリーダー研修を受講した高校生・大学生や大東市内の小学校(4校)の2年目研修の先生方が共に子どもたちと遊んだり学習やスポーツを行ったりしてたくさんの汗を流しました。

室内では各種の教室活動、ぬり絵コンテスト・オセロ大会・卓球大会、百人一首・トランプ・将棋・風船バレーなどを、グラウンドでは野球・テニス・ドッジボールなどを行いました。

緑風冠高校で行われたふしぎ発見教室には保護者の方の参加もあり、講師の先生の話に熱心に聞き、親子で一生懸命に取り組む姿が見られました。



ふしぎ発見教室 (7/25~27)
緑風冠高校で行いました。
保護者の方も参加し、楽しくポンポン船作りができました。

風船バレー (8/2)
研修に来られた小学校の2年目の先生が、企画・運営してくれた、風船バレーを楽しく行いました。

キッズあーと (8/21)
しっくいを使ってドラゴンを作りました。りっぱな夏休みの図工作品ができました。

家庭教育ヒントコーナー

失敗をやる気に変える声かけを！



みなさんは子どもが失敗したとき、うまくできなかったとき、どんな声をかけますか？
忙しくてゆとりがないときに、子どもが失敗すると、「何で、できないの！」や「あ～あ（どんくさいなあ）！」と、ついつい口にしていないでしょうか。落ち着いて考えると、子どもにとってよくない声かけだとわかるのですが…。

子どもの能力を否定するような声かけは、子どもの自信を失わせ、ますますできない状況に追い込みます。そして、このような声かけが続くと、子ども自身は「自分には能力がないんだ」「やってもどうせできない」という気持ちになるかもしれません。自尊心の低下につながります。こうなると、『できない→しない→叱られる→できない→しない→・・・』と負の連鎖に陥ります。

子どもが失敗したり、できなかったときでも、それを責めるのではなく、やり方を変えれば次は成功するかもしれない。もっと努力すれば次はうまくできるかもしれないという気持ちを持たせることが大切です。「頑張って～したことがとてもよかったよ。」「だいじょうぶ。次は～したら、きつとうまくいくよ。」「結果よりも頑張ったことがうれしいなあ。」など、大人からの声かけの仕方によって、子ども自身が失敗をどう感じるかも変わってくるものです。次への行動も変わってくるかもしれません。

できた、できなかったという結果だけを見るのではなく、頑張ったかどうかの過程を見ること。『頑張ったことをしっかりとほめる！』プラスの声かけをするように心がけましょう。



青少年指導員ってどんなことをしているの？

青少年指導員とは、青少年の健全育成と非行防止を目的として、市長から委嘱された人たちです。現在91人（9月現在）の方が2年間の任期で積極的に活動を行っています。

中学校区をもとにした8つのブロックでは、日頃から青少年の非行防止のため地域において巡視を行ったり、地域教育協議会に参加をし、よりよい教育環境づくりに取り組んでいます。

また、指導員全員による一斉の活動としては、野崎まいり開催の際に会場および周辺の巡視を行っており、平成22年度からは深夜において全ブロックが一斉に巡視活動を行う取り組みを年3回行っています。

毎年開催されている「大東市民まつり」では木に焼印をして、子どもとオリジナルコースターを作る「親と子のふれあい活動」に取り組んでいます。

教育委員会としても青少年指導員の皆様に活躍していただくため今後とも支援していきたいと考えています。



「大東市民まつり」における「親と子のふれあい活動」



大東スポーツカーニバル

日時：平成24年10月8日（月）祝日
午前9時～

場所：市民体育館、テニスコート他

問い合わせは、大東市体育協会まで
TEL 871-9376

大東スポーツカーニバルは、「生涯スポーツのまちをめざして」をスローガンに実施します。体育の日に市内のスポーツ施設、公共施設に行けばスポーツを親しむことができます。初心者体験コーナーも設けていますので、初めての方でも楽しく参加できます。この秋、スポーツに挑戦してみたいはいかがでしょうか。

また、市民体育館では気軽に参加出来る「パン食い競争」などの種目を取り入れた大運動会を行います。ご家族、お友達とお誘い合わせのうえ、是非ご参加ください。

市民マラソン大会

市民マラソン大会は深北緑地球技広場をスタート・ゴールとし、園内の周回路を走ります。また、小学生には2kmの部、一般・高校生の方には10km・5kmの部、満50歳以上・中学生の方には3kmの部があります。また、家族と一緒に走るファミリーの部（2km）は、人気の高い種目です。皆さんの参加をお待ちしています。

◇日時：平成24年11月18日（日）
午前9時30分から開会式

〈雨天予備日：12月2日（日）〉

◇場所：深北緑地球技広場

◇申込期間：10月1日（月）～19日（金）
（参加料：300円）

◇ナンバーカード引き換え：11月13日（火）から、スポーツ振興課にて行います。

◇問い合わせ・申し込みはスポーツ振興課まで
TEL 870-9106

小雨
決行

取組み紹介

南郷小学校

地域とPTAをつなぐ子育てネットワーク

本校PTAの活動組織の一つである会員研修委員会は、「家庭・地域・学校の連携をめざして」を活動テーマとし、今年度初めて、地域開催の講演会を企画しました。

本年度は太子田地区での開催とし、7月7日（土）の午後2時から太子田会館にて行いました。日頃より本校児童がお世話になっている見まもり隊の方々、民生児童委員の方々、そして青少年指導員の方々にお声かけし、まずは本校PTAと地域の方々との「顔と名前が一致する関係づくり」を目的に進めました。

内容は、帝塚山大学心理学部講師 宮秋多香子 先生をお招きし、「信頼に基づいた人間関係づくり」と題して、プロジェクト・アドベンチャー（PA）を共有体験しました。40名の参加された方々からは、「地域の方、幅広い年代の方とふれ合うことができ、良かったです。PAの手法は、みんなが一瞬で笑顔になって、もっと広めてほしいです」等の感想をいただきました。

地域とPTAをつなぐ“子育てネットワーク”の第一歩として、次年度以降は、赤井、南郷町、氷野4丁目、各地区での開催を計画し、地域の支援力向上に努めたいと考えております。



取組み紹介 谷川中学校

生徒会活動 受け継がれる「いじめなくすん誓い隊」

谷川中学校生徒会では、様々な活動を行っています。前期生徒会では、「いつでもあなたのそばに、生徒会」というスローガンを目標として頑張ってきました。なぜこのスローガンになったのかというと、生徒会は遠い存在だと思う人が多いので、少しでも谷中生全員の身近な存在になりたいと思ったからです。その活動の一つとして、「谷中BOX」を9年ぶりに復活しました。谷中BOXとは目安箱のようなもので、谷中生の意見や提案などを知るためのものです。他にも各生徒委員会の活動に参加したり、朝のあいさつ運動などを行ったりしました。

また、谷中には「いじめなくすん誓い隊」という集まりがあります。この集まりは、谷中から少しでもいじめを減らそうということで、6年前に作られました。誓い隊は特別な活動をするのではなく、いじめは許さない、いじめをしない、という心構えを持つために代々受け継がれ、隊員は現在600名を超えています。

これからも谷中生と谷中生徒会がお互い協力して進化し続けていきたいと思っております。

谷川中学校 生徒会役員一同

